

介護職員が語る介護の魅力発信プレゼンイベント 募集要項

(1) イベント名

介護職員が語る介護の魅力発信プレゼンイベント

「Nagasaki Care Hero's 2025 ～魅力伝道師が語る介護現場の挑戦～」

(2) 開催趣旨

介護のしごと魅力伝道師（１～３期生）が、介護の魅力や現場での挑戦や工夫・思いを語ることで、介護業界のポジティブな未来像を共有し、業界全体のイメージ向上と意識改革のきっかけをつくる。

(3) 開催方法・日時

日時：令和８年２月２４日（火） １３：００～１７：００（調整中）

場所：長崎県庁 大会議室 ABC

方法：PowerPoint 資料によるプレゼン

生産性向上セミナー・介護テクノロジー機器展示会を同日開催予定。

学生（専門学校）や介護事業所関係者が聴衆することを想定。

(4) 応募資格

- ・長崎県介護のしごと魅力伝道師 １～３期生（平成３０年～令和２年度認定）
- ・所属法人から応募の同意を得ていること。

(5) 応募概要

- ・当日の発表人数は３名程度を予定。
- ・応募数が発表予定人数を超えた場合、県において発表者への聞き取り等により、事前審査を行う。
- ・一人あたりのプレゼン持ち時間は２０分程度
- ・プレゼン資料はPowerPoint とする。
- ・プレゼン資料作成や発表方法などは、発表当日までの準備期間において県及びコーディネーターによる定期的な伴走支援を行う。

【プレゼンテーマ】「みんなに伝えたい介護現場の魅力と挑戦」

介護のしごと魅力伝道師の活動を通して感じた自身が考える介護の魅力を発信するとともに、事業所が目指す介護のビジョンに基づく日常のケアで挑戦（工夫など）していることを発表する。

(構成例)

- ・ 魅力伝道師としての活動を通じて感じたこと
- ・ 魅力的な介護現場をつくるための挑戦・工夫
- ・ 自身の事業所での取り組み紹介（先進的な取組や工夫・挑戦しているもの）
- ・ 「これからの介護現場はチャレンジできる場所だ」というポジティブなメッセージなど

(6) 応募方法

- ・ 別紙応募様式をメール又は FAX で提出
- ・ プレゼンターの選出決定通知を後日送付いたします。

提出期限：令和 7 年 1 1 月 2 8 日（金）

提出先：kaigojinzai@pref.nagasaki.lg.jp

FAX：095-895-2576

(7) 審査

- ・ 行政・介護団体・教育関係者で構成する審査委員による審査を実施し、最優秀プレゼンターを決定。

<審査基準>

- ・ プレゼンの話し方や表現方法
- ・ 介護の仕事の魅力をたくさんの人たちに伝えたいという熱い思いをもっているか
- ・ 介護の仕事をより魅力的にしていきたいという現場での挑戦や工夫・思いが伝わってくるか。

(8) 特典

- ・ 長崎県が発行する介護の仕事魅力発信パンフレットにおける特集記事掲載（県内の中学 2 年生・高校 2 年生全員（約 24,000 人へ毎年配布される）

(9) スケジュール

1 1 月 2 8 日 応募期限

1 2 月上旬 プレゼンター決定通知

12～2月上旬 プレゼンター準備・伴走支援

2月24日 プレゼン実施

(10) その他

- ・応募多数の場合は、選考させていただく場合があります。
- ・本イベントにかかる謝礼はありません。(プレゼン当日の旅費は支給)
- ・イベント当日は、報道機関による撮影・取材がおこなわれる場合がございますので、ご了承ください。

問い合わせ先

長崎県福祉保健部長寿社会課 介護人材確保推進班 担当：小柳

TEL：095-895-2440

FAX：095-895-2576

メール：kaigojinzai@pref.nagasaki.lg.jp